

市政記者 各位

腸管出血性大腸菌感染症（O103）の発生について（注意喚起）

令和8年8月28日（金）秋田市内の医療機関から、腸管出血性大腸菌感染症（O103）の発生届がありました。
注意喚起にご協力くださるようお願いいたします。

1 患者の概要

- (1) 住 所 地 秋田市保健所管内
- (2) 年齢・性別 20歳代・男性
- (3) 症 状 腹痛、水様性下痢
- (4) 発病年月日 令和8年8月20日
- (5) 初診年月日 令和8年8月22日
- (6) 診断年月日 令和8年8月28日
- (7) 備 考 現在通院加療中

2 調査の状況

感染源および感染経路について、秋田市保健所で調査中

3 腸管出血性大腸菌感染症の届出状況（今回届出分を含む）

年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年(※)
件数	14	6	17	18	11

(※)本日現在

【市民の皆様へのお願い】

腸管出血性大腸菌は少量の菌でも感染することで知られています。次のことに気をつけましょう。

- 1 トイレの後は、石けんを使ってよく手を洗いましょう。
- 2 食品を取り扱う際は、次の注意を守りましょう。
 - (1) 石けんを使ってよく手を洗いましょう。
 - (2) 食材や調理器具をよく洗う。
 - (3) 調理はスピーディーに行い、長時間放置されたものを食べない。
 - (4) 十分な加熱をする。（75℃1分以上。中心部までよく加熱すること。）
 - (5) 生肉を扱うときは、とり箸と食べる時の箸を別にする。
- 3 動物との接触により感染した事例も報告されています。動物とふれあった後には、石けんを使って手をよく洗いましょう。
- 4 症状のあるとき
 - (1) 腹痛、下痢などの症状のあるときは、早めに医療機関を受診し、便の状態などを医師に伝えてください。
 - (2) 自己判断で、下痢止めなどを使用すると、腸管内で菌が増殖して重症化する例もあります。

連絡先 保健所健康管理課
TEL 827-5250
E-mail ro-hlhm@city.akita.lg.jp